

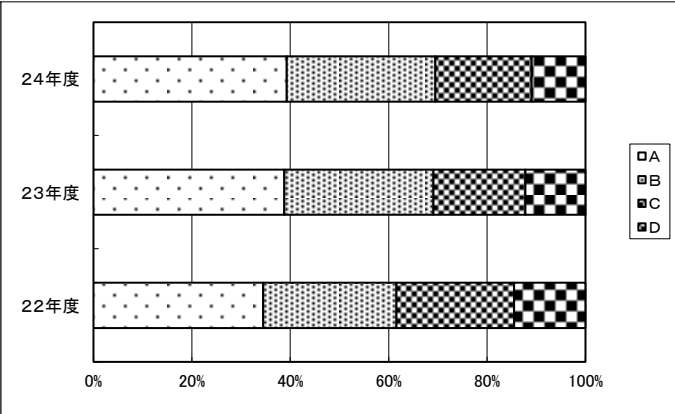
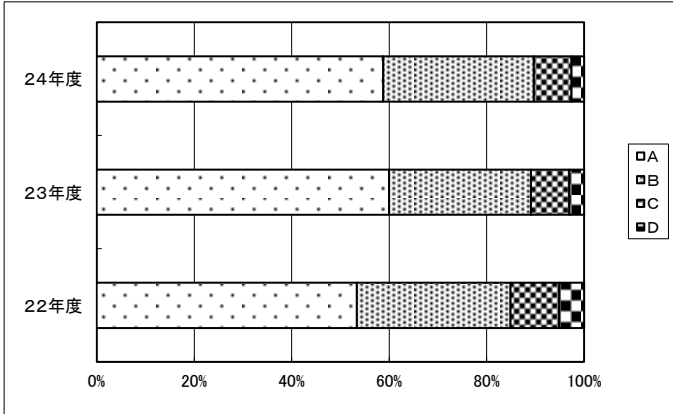
アンケート結果報告特集号（3年比較No.2）

平成25年3月1日

心の成長について

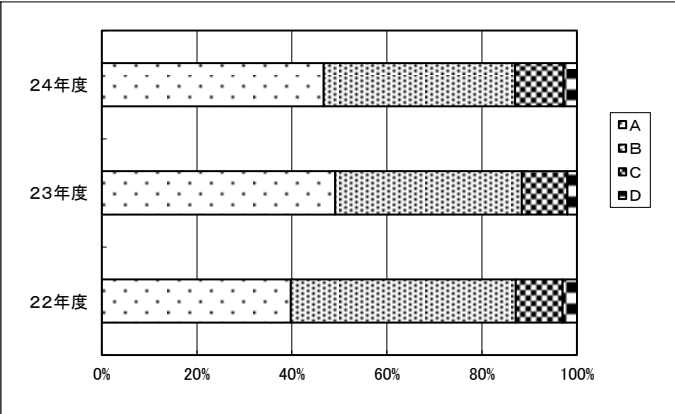
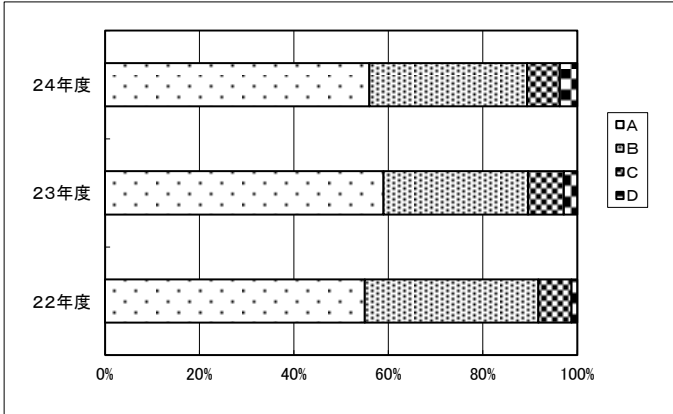
児)先生はいじめなど私たちが困っていることについてよく対応してくれる。

児)担任の先生のほかにも気軽に相談することができる先生がいる。



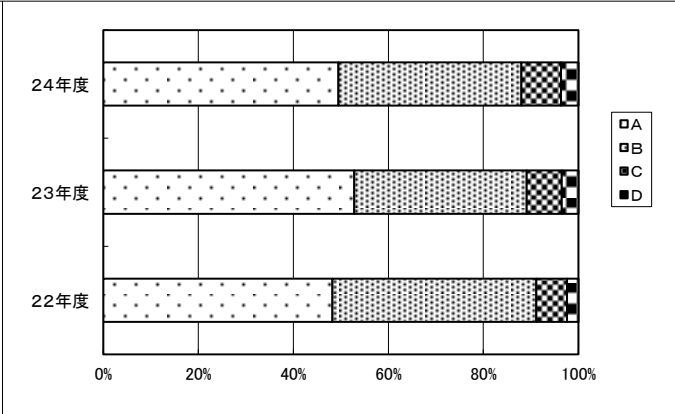
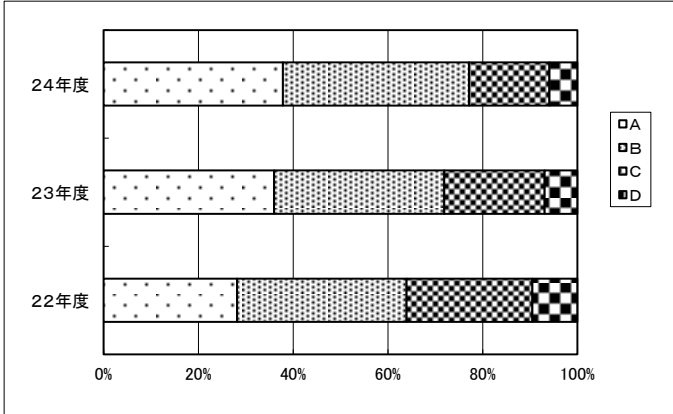
児)命の大切さや社会のルールについてわかっている。

児)自分を大切に、他人を思いやる行動をすることができる。



児)楽しい学校にするために、自分で努力している。

児4~6)年下の子にはやさしく接することができる。



○「先生はいじめなど私たちが困っていることについてよく対応してくれる」「担任の先生のほかにも相談することができる先生がいる」も向上してきてはいます。しかし、まだ10%の児童が、担任以外に相談できない状況にあります。すべての児童をすべての教員で見るという姿勢で、信頼される教師を目指します。

○「命の大切さや社会のルールについてわかっている」「自分を大切に、他人を思いやる行動をすることができる」では、本年度やや低下傾向が見られます。世の中では、子どもたちが命を奪われてしまう事件・事故が、毎日報道されています。かけがえのない命を大切にすることを、学校と家庭が一つになって子どもたちに伝えていきましょう。

○「楽しい学校にするために、自分で努力している」では、よい方向に向かっていることがわかります。児童会での活動や課外クラブなどにも、子どもたちの意見を取り入れた活動が行われています。子どもたち一人一人が、意欲をもって学校生活を送れるように、努力を認める活動も行っていきます。

○「年下の子にはやさしく接することができる」では、本年度、やや低下傾向が見られます。これからも、上級生と下級生が交流を行う活動充実させていきます。

